

第Ⅳ章 市民とともに創る景観計画

— 景観計画の充実をめざして —

Ⅳ－１ 景観形成促進地区

Ⅳ－１－１ 景観形成促進地区の指定

盛岡固有の自然，歴史，佇まいを色濃く残す地域の景観は，地域住民の財産であるとともに，盛岡市民の共有の財産でもあり，また，私たちのまちを地域から育み，景観の質の向上を高める地域のアイデンティティでありブランドでもあります。これらの地域の景観を維持向上させるために，よりきめ細かい景観誘導が必要であり，地域に暮らす方々の合意形成を図りながら，景観形成を促進する地区として順次景観法等の制度を利用して，良好なまち並みの保全や景観資産の活用を進めていきます。

Ⅳ－１－２ 景観形成促進地区の成果と今後の取り組み

平成21年3月に景観計画を策定後，景観計画の内容をより充実させるため景観形成促進地区に指定された地域を中心にして，より具体的な景観形成の検討を進め景観施策の推進に努めています。

これまでの成果と今後の取り組みについて検証します。

(1) 景観形成促進地区の成果

大慈寺地区景観地区の指定（景観法第61条第1項）

景観形成促進地区において「鉈屋町大慈寺歴史景観地」に指定されている鉈屋町大慈寺町界隈は，平成24年8月に景観法第61条第1項に基づき「大慈寺地区景観地区」に指定し，城下町の風情を感じる歴史的なまち並みの保存と交流の創出による地域の活性化が図られています。

これからも，地域住民の皆さんの理解と協力を得ながら，盛岡町家，景観重要建造物及び景観重要樹木等の景観資産を活かしながら，盛岡の貴重なまち並みを保全します。



保全と再生が進む大慈寺・鉈屋町界隈

(2) 景観形成促進地区の今後の取り組み

下記の表は、平成19年度景観計画策定調査により抽出された景観形成促進地区の候補地ですが、市民の方々からの意見を取り入れながら、優先順位を定めて順次取り組んでいきます。

景観形成促進地区候補地一覧（地区名は仮称です。）

	候補地区名	分類	選定理由
1	明治橋から岩手山眺望	眺望景観	明治橋から見る岩手山眺望は、北上川の豊かな水面を前景とし、その雄大さは眺望景観上重要な眺望領域である。
2	天満宮から岩手山眺望	眺望景観	市指定環境保護地区である天満宮から見える岩手山眺望は、景観上重要な眺望領域である。
3	北山風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である北山寺院群地区とその周辺の住宅地は、落ちつきのある環境で風致景観上重要な地域である。
4	山王風致景観地	風致景観	天満宮周辺は市指定環境保護地区に指定され、又、山王地区は風致地区に指定されているなど緑が多く、住吉神社や八幡宮等の社寺が落ち着いたきのある佇まいを醸し出しており、風致景観上重要な地域である。
5	愛宕山周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である愛宕山地区とその周辺は、市街地に奥行きと落ちつきを与える風致景観上重要な地域である。
6	三馬橋蛇ノ島周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である三馬橋地区及び蛇ノ島地区とその周辺地域は、北上川の満々たる水の流れと濃厚な緑の自然景観が特徴的で、風致景観上重要な地域である。
7	高松の池周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である高松神社地区及び高松の池周辺は地域のランドマーク的存在となっており、風致景観上重要な地域である。
8	外山岸周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である外山岸地区及びその周辺は、小起伏の丘陵地で広葉樹林が多く市街地の外輪をなす風致景観上重要な地域である。
9	下米内周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である下米内地区及びその周辺は、低起伏の丘陵地で広葉樹林が多く市街地の外輪をなす風致景観上重要な地域である。
10	二ツ森周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である二ツ森地区及びその周辺は、低起伏の丘陵地で緑地が多くその中を近郊自然歩道が設置されるなど風致景観上重要な地域である。
11	川留稲荷周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である川留稲荷地区及びその周辺は川留稲荷神社境内の社寺林と中津川との自然景観が調和し風致景観上重要な地域である。
12	妙泉寺周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である妙泉寺地区及びその周辺は、閑静な住宅地に趣を与え中津川を前景として市街地に良好な自然景観を提供しており風致景観上重要な地域である。
13	蝶ヶ森周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である蝶ヶ森地区及びその周辺は、北上川や市街地周辺から望見するランドマークとして親しまれており風致景観上重要な地域である。
14	アップルロード周辺風致景観地	風致景観	アップルロード及び手代森のりんご畑の道は果樹園が多く、眺望も良好で散策に快適な環境である。近郊の農村風景を背景とした風致景観上重要な地域である。
15	稲荷神社周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である稲荷神社地区及びその周辺は地域の歴史を伝承する里の神社があり、境内の社寺林が周辺に潤いを与え、風致景観上重要な地域である。

16	大宮神社周辺風致景観地	風致景観	市指定環境保護地区である大宮神社地区及びその周辺は市の天然記念物に指定されたモミの大木等緑のランドマークとなっており、風致景観上重要な地域である。
17	紺屋町歴史景観地	歴史景観	商家の莫産九にみられる城下町の風情と、明治・大正期の建築物が混在する特徴を持つ歴史景観上重要な地域である。
18	清水町歴史景観地	歴史景観	旧石井県令私邸、南昌荘等の歴史的な建築物が残る歴史景観上重要な地域である。
19	八幡町歴史景観地	歴史景観	肴町から盛岡八幡宮までの参道としてのまち並み景観を図るべき、歴史景観上重要な地域である。
20	志波城跡歴史景観地	歴史景観	志波城跡は古代陸奥国の最北端に建置された城柵遺跡で国指定遺跡である。近世の盛岡城跡と並んで盛岡の成り立ちを知る貴重な史跡であり歴史景観上重要な位置にある。
21	安倍館遺跡歴史景観地	歴史景観	この地域は、埋蔵文化財包蔵地となっており一部には市指定環境保護地区の安倍館地区及び保護庭園もあるなど、歴史景観上重要な地域である。
22	明治橋新山舟橋景観協議地区	協議地区	舟橋は、明治時代まで舟をつなげた橋として存在した。現在は川原町側に御蔵等が残っており、仙北町側には徳清が残っている。これらの歴史景観を誘導すべき重要な地域である。
23	材木町周辺町すじ景観協議地区	協議地区	材木町の通りは、宮沢賢治をテーマに良好な景観形成が図られている。さらに周辺地域の連続性を図るべき重要な地域である。
24	つなぎ温泉景観協議地区	協議地区	地域住民が主体となり景観づくりが行われており、市民協働で景観形成の誘導を図るべき重要な地域である。
25	青山近代歴史景観協議地区	協議地区	歴史的・文化的景観を継承するため、市民協働で景観まちづくりの方向性を明らかにし、景観形成に取り組むべき重要な地域である。

IV-2 景観審議会

景観計画及び景観条例を柱とする景観政策の推進にあたっては、景観、法律、経済、歴史、建築、色彩、造園等、各専門的見地からの慎重な検討・審議が必要であることから、市長が市の景観施策に関する事項の諮問等に対する審議機関として、各専門分野の方々や学識経験者で構成する景観審議会を設置しています。